



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 グランディハウス株式会社

コード番号 8999 URL <http://www.grandy.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村田 弘行

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 齋藤 淳夫

TEL 028-650-7777

四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	8,041	△11.6	426	△43.9	459	△41.8	271	△43.1
26年3月期第1四半期	9,097	11.7	759	14.4	789	19.3	477	24.3

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 263百万円 (△44.9%) 26年3月期第1四半期 477百万円 (24.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	9.44	—
26年3月期第1四半期	16.60	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	34,572	13,688	39.6	475.68
26年3月期	33,524	13,655	40.7	474.53

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 13,688百万円 26年3月期 13,655百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	3.1	1,470	1.2	1,520	0.6	940	1.8	32.66
通期	40,000	7.4	3,050	4.0	3,150	3.8	1,880	6.7	65.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	30,823,200 株	26年3月期	30,823,200 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	2,046,198 株	26年3月期	2,046,198 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	28,777,002 株	26年3月期1Q	28,777,002 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、上記数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の我が国経済は、個人消費や住宅投資において消費税増税前の駆け込み需要の反動減がみられましたが、雇用環境等の改善が継続し、企業の業況感も一定の水準を維持するなど、基調としては緩やかな回復傾向が続いたものとみられております。

住宅業界においては、消費税増税に合わせて住宅ローン減税の拡充や住宅取得に係る給付措置（すまい給付金）等の負担緩和策が実施されたものの、駆け込み需要の反動もあって新設住宅着工戸数は、平成26年2月以降、持家・分譲とも前年同月比で減少するなど、当四半期の受注環境は厳しい状況で推移しました。

このような状況で、当社グループにおいては「コア事業（不動産販売）の一層の強化」を中期目標として、営業エリアの拡大とシェアの向上に取り組んでまいりました。主力の新築住宅においては、新規・重点エリアと位置づける柏市を中心とした千葉県エリアや3月に新支店を開設した群馬県エリアにおける受注は順調に推移しましたが、全般として住宅の取得意欲に底堅さはあるものの、消費税の増税後は慎重さが目立つ動きとなり受注は鈍化することになりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は80億41百万円（前年同期比11.6%減）、営業利益は4億26百万円（前年同期比43.9%減）、経常利益は4億59百万円（前年同期比41.8%減）、四半期純利益は2億71百万円（前年同期比43.1%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①不動産販売

新築住宅販売では、営業エリアの拡大とシェアの向上をテーマに、「GW住宅フェア」や「モデルハウス内覧会」を開催するなど販売促進に努めたことで、新規・重点エリアと位置づける千葉県エリアや3月に新支店を開設した群馬県エリアにおいて順調な受注となったものの、全体としては駆け込み需要による反動減や、成約までの検討期間が長くなるなど慎重な動きとなりました。中古住宅販売においても、同様に慎重な動きが続いたことで、当第1四半期連結累計期間における販売棟数は前年同期と比べ、新築住宅は27棟減の250棟、中古住宅は18棟減の25棟となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における不動産販売の売上高は73億10百万円（前年同期比13.4%減）となり、セグメント利益は4億32百万円（前年同期比42.9%減）となりました。

②建築材料販売

建築材料販売では、住宅着工数が駆け込み需要の反動減から減少に転じたことや材料価格が高止まりするなかで、取引先の選別など収益性の改善に努めたことやプレカット材以外の建材販売を強化したことで、売上高は6億61百万円（前年同期比11.0%増）、セグメント利益は44百万円（前年同期比42.3%増）となりました。

③不動産賃貸

不動産賃貸では、当四半期における資産の増減はありませんでしたが、新規顧客の獲得や競合分析による柔軟な賃料設定などの退出防止や利用促進に取り組むなど、引き続き既存資産の稼働率向上に努めてまいりました。

この結果、売上高は69百万円（前年同期比7.9%増）、セグメント利益は39百万円（前年同期比14.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における連結総資産は、前連結会計年度末に比べ10億47百万円増加して345億72百万円となりました。これは主に、消費税増税による駆け込み需要の反動減や増税後に受注が鈍化したことで期末における販売用不動産が増えたことで、流動資産が10億69百万円増加したことが要因であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ10億14百万円増加して208億84百万円となりました。これは主に、販売用不動産が増加したことで期末における短期借入金が増えることとなり、流動負債が9億20百万円増加したことが要因であります。

純資産は、四半期純利益の獲得があった一方で株主配当金を支払ったことで、前連結会計年度末に比べ33百万円増加して136億88百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月7日に公表の業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,562,541	5,377,395
受取手形及び売掛金	584,984	623,446
販売用不動産	8,903,433	10,870,012
未成工事支出金	9,388	11,877
仕掛販売用不動産	7,373,275	6,461,676
商品及び製品	174,064	205,179
原材料及び貯蔵品	138,064	118,295
繰延税金資産	126,944	82,408
その他	321,913	514,767
貸倒引当金	△4,196	△4,973
流動資産合計	23,190,415	24,260,087
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,244,425	3,217,064
機械装置及び運搬具(純額)	12,009	11,206
工具、器具及び備品(純額)	42,038	40,246
土地	5,817,230	5,817,230
リース資産(純額)	141,378	128,127
建設仮勘定	-	17,957
有形固定資産合計	9,257,082	9,231,833
無形固定資産		
投資その他の資産	68,487	69,196
投資有価証券	744,408	731,414
長期貸付金	41,707	41,250
繰延税金資産	100,514	113,833
その他	155,166	157,748
貸倒引当金	△32,818	△32,654
投資その他の資産合計	1,008,979	1,011,592
固定資産合計	10,334,548	10,312,622
資産合計	33,524,964	34,572,710

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	2,636,832	2,773,773
短期借入金	13,347,080	14,580,900
1年内返済予定の長期借入金	410,495	427,224
リース債務	49,770	47,921
未払法人税等	735,391	104,475
完成工事補償引当金	63,040	47,951
その他	666,258	847,563
流動負債合計	17,908,869	18,829,808
固定負債		
長期借入金	1,461,426	1,542,936
リース債務	103,482	89,894
役員退職慰労引当金	45,166	48,929
退職給付に係る負債	286,655	311,125
その他	63,825	61,446
固定負債合計	1,960,555	2,054,331
負債合計	19,869,425	20,884,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,077,500	2,077,500
資本剰余金	2,205,165	2,205,165
利益剰余金	9,712,087	9,753,518
自己株式	△351,814	△351,814
株主資本合計	13,642,938	13,684,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,600	4,200
その他の包括利益累計額合計	12,600	4,200
純資産合計	13,655,539	13,688,569
負債純資産合計	33,524,964	34,572,710

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	9,097,354	8,041,238
売上原価	7,364,033	6,612,488
売上総利益	1,733,320	1,428,749
販売費及び一般管理費	973,487	1,002,469
営業利益	759,833	426,279
営業外収益		
受取利息	151	131
受取配当金	138	2,141
業務受託手数料	47,877	49,408
受取事務手数料	37,849	29,878
その他	5,961	19,958
営業外収益合計	91,978	101,518
営業外費用		
支払利息	62,757	68,755
営業外費用合計	62,757	68,755
経常利益	789,054	459,042
特別損失		
固定資産除却損	3,346	2,494
リース解約損	-	1,143
特別損失合計	3,346	3,638
税金等調整前四半期純利益	785,708	455,404
法人税、住民税及び事業税	273,605	147,940
法人税等調整額	34,330	35,816
法人税等合計	307,936	183,757
少数株主損益調整前四半期純利益	477,772	271,647
四半期純利益	477,772	271,647

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	477,772	271,647
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△8,400
その他の包括利益合計	—	△8,400
四半期包括利益	477,772	263,246
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	477,772	263,246
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産販売	建築材料 販売	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	8,437,474	595,503	64,376	9,097,354	—	9,097,354
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	734,583	19,894	754,478	△754,478	—
計	8,437,474	1,330,086	84,271	9,851,832	△754,478	9,097,354
セグメント利益	757,669	30,979	34,544	823,194	△34,139	789,054

(注) 1. セグメント利益の調整額△34,139千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれんに関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	不動産販売	建築材料 販売	不動産賃貸	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,310,665	661,101	69,471	8,041,238	—	8,041,238
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	734,996	16,430	751,426	△751,426	—
計	7,310,665	1,396,097	85,901	8,792,664	△751,426	8,041,238
セグメント利益	432,681	44,070	39,399	516,151	△57,108	459,042

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,108千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損又はのれんに関する情報

該当事項はありません。